

被爆地長崎の医療を 世界へ届ける

山下 俊一さん(52)
長崎大学教授



永井隆博士を尊敬する被爆2世。昨年12月中旬からスイス・ジュネーブの世界保健機関(WHO)に招かれる。2年間の任期の予定だが、すでに、日を追って現地の仕事に慣れ、今ではバスや電車を利用して宗教改革の古い街並みを探索できるようにになりました。教会が多くて大変楽しい街です」と話している。

射線専門の科学官。山下教授は内分泌学が専攻で、長崎大学と旧ソ連の

原爆忌60年にあちてこつ話す。原爆被災とい

多くの大学や研究所と学術提携を結び、医学書の執筆・編集の他、現地の

う負の遺産の活用は被爆の実相を正しく認識し、放射線の怖さと同時にその側面をいかに医療や産業などに生かすかも重要



女子高生の講演会を急にキャンセルと聞き、記者は片岡家へ走った。胃

にやけどを負う。体の痛みを忘れ火の中をくぐり本原の実家へ着く。家は全壊同然、母はぼう然と立っていた。13人の親族

ケロイドに泣いた人生

片岡 ツヨさん(84)
長崎市石神町



がん手術の被爆者は一日と体をむしばまれてい

を失う。その母に「おつかあ」と飛びつき母娘は生きていた喜びを確かめた。

上天堂が目に入り、人目かまわず慟哭(どうこく)した。

回復後、大病院の清掃の仕事に就く。ある日、中庭で鏡の一片を拾い、初めて自分の顔を映した神に感謝しています。

8月9日、徴用工(24歳)で働いていた三菱兵器大橋工場が被爆、全身

被爆当日から4日間野宿。戸板で聖フランシスコ病院の破壊した地下に搬送され1週間後、やっ

掃除の仕事に就く。ある日、中庭で鏡の一片を拾い、初めて自分の顔を映した神に感謝しています。

60年ですが、重かった十字架も今は軽くなり、生きる力を与えてくださった神に感謝しています。

です。科学の恩恵を光と影の両面から認識し、正しく人類の平和と健康増進、さらに環境保全に生かすことが、長崎の使命の一つでしょう。

みこぼしをふられて

辻原達也神父

「平和を実現する人々は、幸いである。その人達は神の子と呼ばれる」(マタイ5・9)。

戦争が終わって60年にもなります。敗北の悔しさ、大切な人を失った苦しみ、消えない心の傷を抱えてみんなで平和を誓い合って生きてきました。そして安心して暮らせる世の中を築き上げるために一生懸命働いてきました。

時代は3種の神器とも呼ばれ、豊かさのパロメーターにもなりました。今

かさや幸せは、便利なモノでは量れないことによりやく気付いたのです。先の見えない少年少女が暗闇の中でもがき続ける事件を見れば、そう思えてきます。

3種の神器とは、もとも歴代の天皇が皇位継承の印として受け継ぐ、鏡・玉・剣の3種類の道具を言ったんだそうです。神さまから継承した印です。洗礼を受けて神さまの子供にしたいだいた皆さんにも、神さまから受け継いだ印、3種の神器があるんですよ。それは、王職愛の奉仕(預言職 福音宣教)、祭司職(祈り)と呼ばれる教会の3つの働きのことです。王職とは、友だちが悩んだり苦しんでいたら、



では当たり前のように家の中にある物ですがみんな必死で手に入れました。おかげで今の暮らしは快適です。でも心の豊

放っておかないで、何とかしてあげようと思ふ、味方になつてあげることです。預言職とは、神さまの救いのみ言葉を伝えてあげて、心の暗闇にあつた

平和で幸せな世界はあなたに託されています。神さまから頂いた力をフルに発揮して、たくさんの人を幸せにしてあげてください。

さげられ、車椅子の信徒もめだつ。経営理念、キリストの愛に基づき温かい思いやり、優しさ、人格の尊重を掲げ、五島市民の信頼は厚い。(F)



と古畳1枚に母と寝た。病院ではヨードチンキのほか薬もなく、いつしか傷口にウジがわくという辛い日々を過ごす。日付は忘れもしない9月20日、見えなかった目に、ぼんやりと光が差し、暗黒の世界から抜け出す。

大学の庭を自分で歩いて帰るようになった。ある日、残がいをさらす浦

だいたいの、1981年のババさまの来日、82年バチカンでの謁見。さらに84年8月9日の平和記念式典では、被爆者代表で「平和への誓い」を読む。80回近い語り部の講演、テレビ番組の出演など、忙しさを顔の傷を忘れていたという。

お元氣ですか? たつしやて〜す

聖マリアの園
(五島市松山町)



1972年、特別養護老人ホーム「聖マリアの園」を開設する。歴史をさかのぼると、奥浦慈恵院聖マリア病院と、つねに時代の先取りをし、今日

業を86人うち12人が修道女のスタッフで支える。午前9時半、デイサービスを送迎車が着くと、さっそく看護師から体温・血圧測定「写真」が始まる。終わった人はテーブルを囲んで談笑。家庭社会のニーズなど話題は豊富。

25年間、漁船に乗り、アジ、サバを追ってきたという尾首健一さん(81)は「自分の家でテレビばかり見たり、ばあちゃんとしやべつても話はちつとも広がる。でもここに来ると、いろんな人の出合いがあり、話も楽しく」と語る。

五島市の委託事業ではじめた「在宅介護支援センター」は、施設入所ホームヘルプ、デイサービス、ショートステイ、訪問入浴・訪問配食サービスなど、在宅介護・福祉サービスの全部門を担う。毎朝、聖堂では6時半のミサ(竹谷音吉師、金正しくは87歳です。

新刊良書

典礼奉仕への招き ミサ・集会祭儀の役割 オリエンズ宗教研究所編

ミサ・集会祭儀の分担、「祭壇奉仕」や「聖体奉仕」ばかりでなく、「障害者・高齢者」「外国籍の信者」「子ども」などと共にささげるミサでの奉仕についてもイラストを使って説明。

オリエンズ宗教研究所 1400円



主の平安 カトリック式葬祭・飾付一式 (有) 栄光式典社 代表取締役 ハウロ 西村 勇夫 長崎市辻町7-18 TEL(095)844-4011 24時間営業 FAX(095)843-9896

白蟻調査無料・駆除予防工事5ヶ年保証付 白蟻防除施工士 大田白蟻研究所 代表者 マリア 大島 睦子 (〒850-0811) 長崎市矢の平1丁目14番13号 番長崎 095-822-8436 FAX 095-822-8436

墓地改修・新設 法定手続・計画・施工 主な施工実績 城山教会墓地、浜串教会墓地、飽ノ浦教会墓地、青砂ヶ浦教会墓地 (有)長崎大理石 社長 ヨハネ 浜本 直行 本社 長崎市つつじが丘5-1-15 095-839-0374 加工工場 諫早中核工業団地

ハマチ・タイ養殖、アジ・イワシ加工、中型旋網 エテルナ・ワコー(株) 代表取締役 ミカエル 溝口 美義 〒858-0926 佐世保市大湊町586 TEL(0956)47-4380

砕石・栗石・港湾用捨石一式生産販売 たつみ産業株式会社 西田商事株式会社 代表取締役 ミカエル 西田 寛己 本社 〒857-1166 佐世保市木風町1468番地 TEL (0956) 31-8268

豊かな緑と眼下に広がる琴の海 社団法人 西部長崎共同墓地公園 事務局 ミカエル 大田 力 西彼杵郡時津町子々川郷172番地 TEL FAX 095-884-1817